

●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ●電話 075(931)1111 ●http://www.city.muko.kyoto.jp/

生きがいをもって心豊かに暮らせるまちづくり

「学びたい」「参加したい」「体験したい」という意欲が尊重され、生涯にわたって生きがいも持って心豊かに暮らせるまちをつくります。

- 《主な取り組みの例》
- 生涯にわたって学び、参加できる生涯学習の機会と環境づくり
 - 「生きる力」「心の教育」の充実
 - 男女共同参画をはじめとする人権尊重のまちづくり
 - 竹文化や長岡京跡を生かした固有の文化の発展
 - 身近に感じ、気軽に参加できる文化・スポーツ活動の活性化
 - コミュニティ・ボランティアの情報発信、相談窓口づくり
 - 市民レベルの国際交流の促進



向日市のまちづくりの指針となる「第4次向日市総合計画」の策定を進めています。

去る8月21日、2010年(平成22年)を目標年次とした「第4次向日市総合計画基本構想(案)・基本計画(案)」が向日市総合計画審議会(会長・広原盛明京都市立大学前学長)から岡崎向日市長に答申されました。

新しい総合計画(案)は、市民アンケート調査、小学生の「まちの探検・発見マップ」づくり、市民シンポジウムの開催やキヤッチフレーズ募集などを通じていた

いた市民の皆さんの意見やアイデアを基礎に、昨年11月から、市長の諮問を受けた向日市総合計画審議会(学識経験者、公募市民など20人で構成)で審議され、答申として取りまとめられました。

市では、この答申をうけた「第4次向日市総合計画基本構想(案)」を決定し、市議会で審議していただき、最終的な計画を策定していく予定です。

今回は、答申に盛り込まれたまちづくりの将来像、土地利用構想や基本方針などをお知らせします。

みんなが健康で笑顔にあふれたまちづくり

市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、みんなが健康で笑顔にあふれたまちをつくります。

- 《主な取り組みの例》
- 歩く文化の創造など、心身の健康づくりの推進
 - 健康づくり情報の発信拠点づくり
 - 誰もが安全で安心して暮らせる福祉のまちづくり
 - 高齢者の生きがい・健康づくりと介護サービス供給体制の充実
 - 地域のみんなで子どもを育てる環境づくり
 - 障害者の社会参加の仕組みや条件の整備
 - 相談体制など勤労者福祉の充実



にぎわいと活力にあふれたまちづくり

多くの人が集まり、いきいきと働き、ひと、もの、情報が活発に行き交う、にぎわいと活力にあふれたまちをつくります。

- 《主な取り組みの例》
- 次代に継承できる「21世紀型地域農場づくり事業」の推進
 - 阪急東向日駅周辺への商業・業務・サービス機能の集積
 - 商店街や商業者による商業振興の支援
 - 新しい企業の誘致と将来を担う企業の育成
 - 観光・交流産業の振興
 - 快適な環境とにぎわいのある都市軸の整備
 - 「人」を中心とした交通体系づくり
 - 阪急電鉄京都線の連続立体交差事業の推進
 - まち全体の情報化



21世紀のまちづくりを答申

向日市総合計画(案)の概要

5つの目標を設定

快適な環境とやすらぎのあるまちづくり

市民自ら環境を積極的に守り、育て、快適な環境とやすらぎのあるまちをつくります。

- 《主な取り組みの例》
- 総合的な環境指針の策定
 - 再資源化、省資源化、再利用化によるごみの減量化
 - 市民の手による住環境整備や景観づくりの支援・誘導
 - 基盤整備や地区計画制度、建築協定の活用による住環境の形成
 - 西ノ岡丘陵一帯の保全と整備
 - 公園の再整備と緑化の推進



暮らしに安全・安心のあふれるまちづくり

市民、企業、行政がそれぞれの役割を果たし、暮らしに安全・安心のあふれるまちをつくります。

- 《主な取り組みの例》
- 防災意識の高揚と自主防災組織の育成
 - 広域的な消防・防災体制の強化
 - 雨水浸水被害の解消に向けた「雨に負けないまちづくり」
 - 府営水の導入による安定的な水の供給と地下水の保全
 - 計画的・効率的な下水道施設の整備と維持管理
 - 市民の主体的な活動による交通安全・防犯・消費者活動の充実



きょうのむこうに明日がある **むこう** 明日のむこうに夢がある